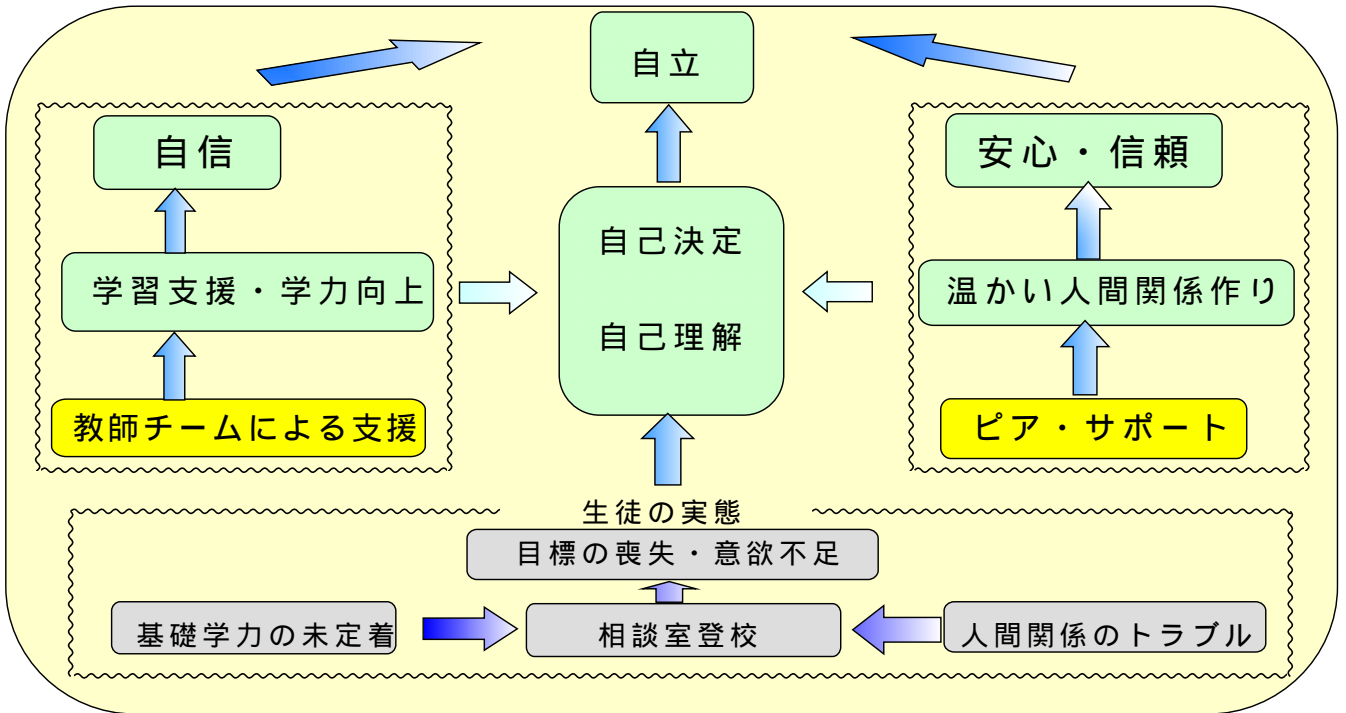


「相談室」に登校する生徒の意欲アップをめざし

学習の楽しさを味わい、友達の良さを感じ、自信をつけよう
教師チームによる支援と生徒間のピアサポート活動を通して

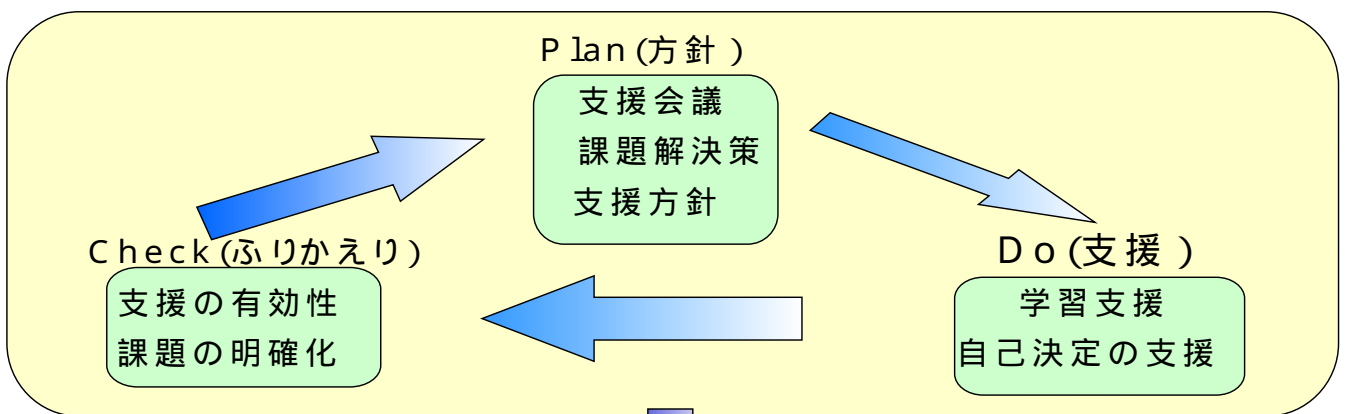
田嶋 弘典

2つの手だてで自立をめざします。



教師によるチーム支援で

「充実した生活」・「学習への自信」・「自主性の発揮」をめざしました。



生徒の変化に対応した支援を行った結果、以下のような変容が見られました。

- 教師チームで支援 → 「相談室」で学習する時間が増えた。
- 生徒のよさを生かす支援 → 自信を持てる教科が増えた。
- 自己決定の支援 → 自分の考えで行動できるようになった。

ピア・サポートで

「温かい人間関係作り」をめざしました。

Plan

生徒の実態より「温かい人間関係作り」
のための必要な方針や計画を立てる

Training

人権感覚を高める

心温まる言葉
傷つく言葉

自己・他者理解 自己肯定感

エゴグラム
良いとこさがし
リフレーミング

Do

思いやり
「相談室」
登校生徒を支えよう

Training と生徒の気づき

7月（人権についての理解）
心温まる言葉 傷つく言葉

何気ない一言が大事
人の気持ちを考えたい
相手も自分も大切にしたい

9月（自己肯定感）
リフレーミング

見方が変わると短所が長所に
気持ちが楽になる
おおらかに人と接したい

生徒の考え と Do

10月
「相談室」登校生徒
を支援しよう
気軽に話しかける
休み時間一緒に遊ぶ
授業への呼びかけを増やす

Check

休み時間一緒に遊ぶことが
多くなった
授業に呼びかけに行く生徒が
増えた

生徒間のピア・サポートを行った結果、以下のような変容が見られました。
クラスメイト

相手の気持ちを考えるよう
になった。
日常の何気ない言動こそ大切
と気づいた。
「相談室」登校生徒のことを
考えられるようになった。

「相談室」登校生徒

「相談室」登校生徒が
休み時間クラスメイトと
一緒に遊ぶようになった。

授業にでて、クラスメイト
とかかわる回数が増えた。

私たちは「相談室」のことを「ほっとルーム」と呼び、このような温か
いかかわりをしてきました。詳しくは、研究報告書をご覧ください。

